

次世代に繋がる生産体制で 精密鑄造製品を一貫生産

大阪高級鑄造鉄工株式会社

大阪
21

ISO 9001

ISO 14001

<http://www.osaka-koukyu.co.jp/>


景観事業部の商品

Company Profile

大阪高級鑄造鉄工株式会社

住 所／〒573-1153
枚方市招提大谷
2-10-1

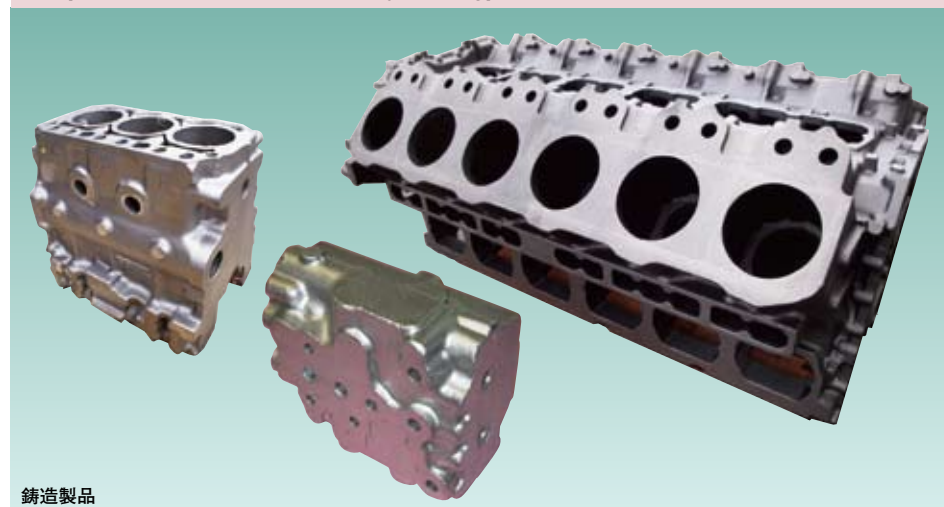
創 業／昭和16年12月
設 立／昭和24年12月
資本金／1,000万円
従業員／50名
T E L／072-856-2301
F A X／072-856-2306

■主な事業内容

油圧機器用・内燃機関用・農業機械用・船舶用精密鑄鉄部品の製造および高欄、橋梁用防護柵、車止め、照明燈、親柱、公園資材等景観製品の製造販売

■主な取引先

ディーゼルエンジン製造会社、油圧バルブ製造会社、産業機器製造会社、船舶会社、空調機器会社 等



鑄造製品

**最新のメカトロ技術を駆使した
高精度・高強度の鑄造製品づくり**

かつては、一人前になるまで30年かかると言われた鉄鑄造の仕事。大阪高級鑄造鉄工は、その常識を払拭し、製造工程の合理化・安定化によって次の世代に繋がっていくように約16年前に生産体制を大幅に刷新。熟練工の技を最新のメカトロ技術に置き換え、自動化した生産システムのもとで高精度な鑄造製品を生み出している。同社は、創業68年の歴史をもつ国内有数の鑄鉄鑄物精密鑄造メーカー。現在は、内燃・油圧機器部品をベースに農業機械、船舶、建機、産業機器など各方面のニーズに応える。中でも、複数の油圧バルブを一体化したコントロールバルブなど内部形状が複雑で難易度が高い高付加価値製品は、まさに「高級」を社名に掲げる同社が最も得意とするものだ。

中子造りや造型にはロボットがフル稼働。仕上げ後も自動内部清浄機を使って鑄物砂、不純物、バリなどのコンタミを低減し、最終的には、ファイバースコープを利用した内面検査をはじめあらゆる角度からの徹底した品質管理を行うことで信頼を得ている。

グループ企業との協力で 景観に関わる事業展開も

国内の製造業が海外流出の大きな波に翻弄される中、鑄造製品も決して例外ではない。同社は、少量多品種に対応したきめ細かな製品づくりにこだわり、鑄造・加工・組立・塗装まで一貫した生産体制と徹底した品質重視で独自性を磨いてきた。そして、同社を中核とした七社からなる大鑄グループの協力体制で、鑄鉄鑄造だけにとどまらず幅広い事業展開ができる強みもある。



自動注湯機による注湯作業

分野に参入。アルミ鑄物やハンドメイドの鑄鉄鑄物を専門とするグループ企業との協力により、高欄や橋梁の親柱、車両防護柵など公共性の高い鑄造製品を多く手がけている。「景観は、地域や街の美観に関わる点で魅力があり、ロマンを感じる分野。地域の方に親しまれ、自ら創造したものに触れられるのは作り手にとっても大きな喜びです」と駒村社長。今後も、総勢約230名を擁するグループ企業の総合力を活かし、より高品質なサービスの提供と新たなニーズに対応していきたい、と熱く語る。

当社のセールスポイント

精密を極めた価値ある
製品の供給を目指して
弛まず努力してまいります。



代表取締役
駒村 裕史さん

当社は、長年積み重ねてきた精密鑄造の技を絶やさないために、生産体制の合理化に取り組んできました。生産設備は、ほとんど自社とグループ企業の共同開発で製作し、培ったノウハウと技術をすべて注いだものです。今後も、技術面・コスト面でご満足いただける付加価値の高い鑄造製品を供給し、お客様の信頼に答えていきます。